

CASBEE®広島

(2010年ver.1)

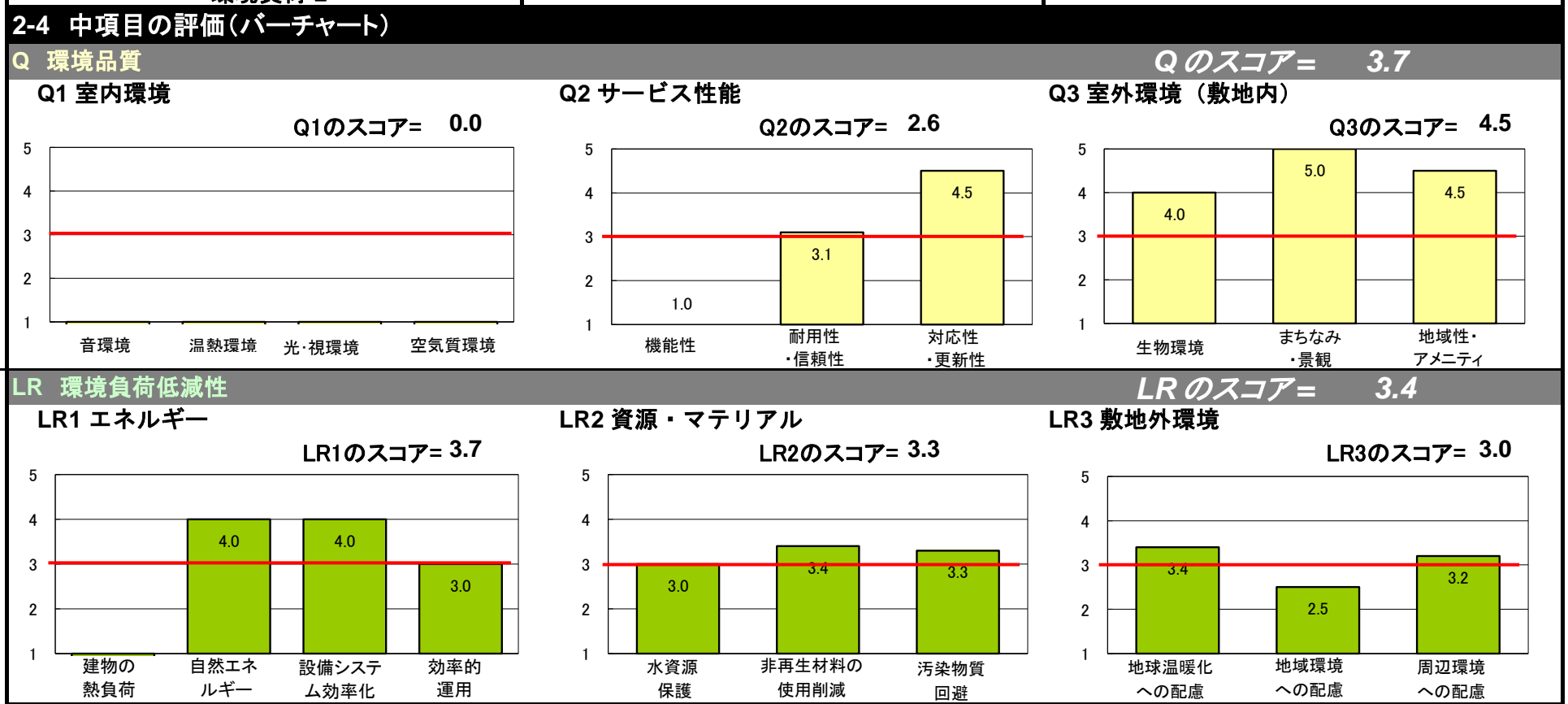
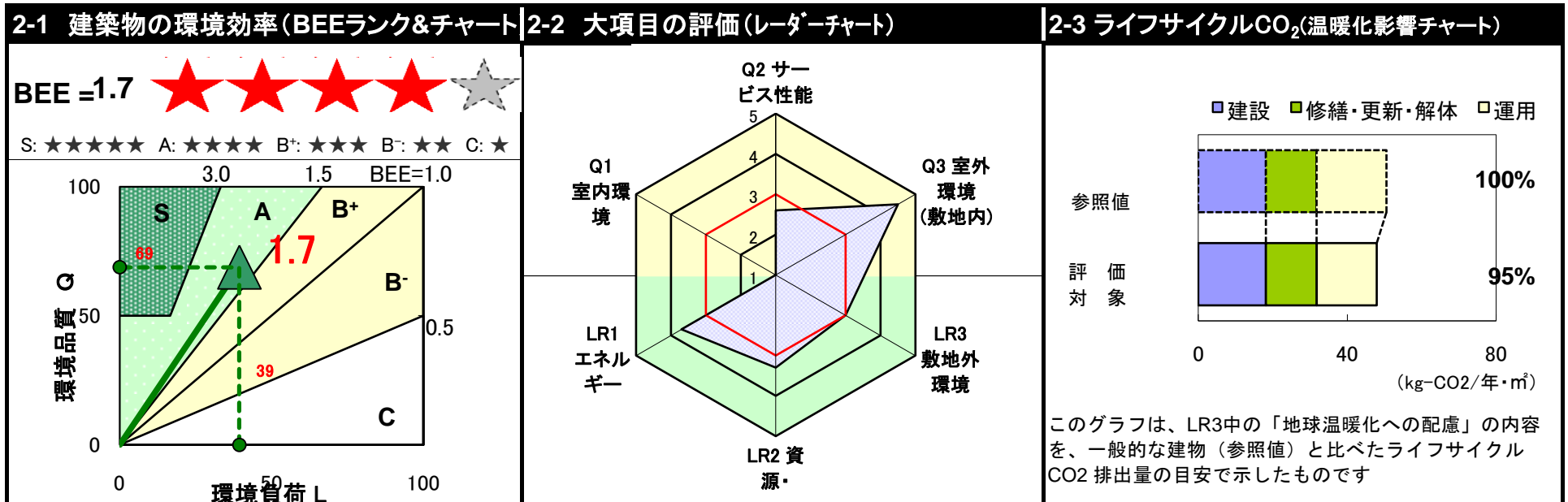
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新溶解工場	階数	地上3F
建設地	広島市佐伯区五日市中央6-3-1	構造	S造
用途地域	工業地域、一種住居地域	平均居住人員	15人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,224時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年12月 予定	評価の実施日	2011年11月20日
敷地面積	87,417 m ²	作成者	温井誠
建築面積	2,162 m ²	確認日	2012年2月28日
延床面積	3,721 m ²	確認者	江口敏和

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.6	スコア = 3.7	スコア = 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項 / 自然換気の利用及び太陽光発電の設置。/ LEDの採用に依り高効率化を計る。/ 再利用が可能な工法及び資材を使用した。/ 既存建築躯体の継続使用や、耐用年数の向上等に、積極的に取り組みました。	設計の計画上特段に配慮した事項 緑化率が高く、保水性・透水性が高い。/ 現況として整備されている。	設計の計画上特段に配慮した事項 庇・ルーバー等を設けて、雨・風が直接当たらない様工夫している。/ メンテナンスを考慮して、取替の為のスペース及び露出配管を心掛けた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される